



Machi no Wa



技術を街へ、未来へ
ニシム電子工業株式会社



九州電力

2022年3月16日

箱崎商店連合会

株式会社まちのわ

ニシム電子工業株式会社

九州電力株式会社

箱崎商店街（福岡市）において「歩いて楽しめる街づくり」の実証実験を実施します
— FUKUOKA Smart EAST 推進コンソーシアム「Smart East PoC Program2021」に採択 —

箱崎商店連合会（福岡市東区）、株式会社まちのわ（福岡本社：福岡市中央区、代表取締役社長：入戸野 真弓）、ニシム電子工業株式会社（本社：福岡市博多区、代表取締役社長：小野 丈夫）及び九州電力株式会社（本店：福岡市中央区、代表取締役社長執行役員：池辺 和弘）4者は、FUKUOKA Smart EAST 推進コンソーシアム「Smart East PoC Program2021」に採択された「地域アプリおよび地域情報プラットフォームを活用した歩いて楽しめる街づくり」の実証実験を、箱崎商店街で実施いたします。

今回の実証実験では、箱崎商店街の沿道に設置した車両速度センサとサイネージの活用による歩行者の安全確保、並びにキャッシュレス商品券アプリ「ハコぽっぽ[※]」の活用による地域情報の提供及びコミュニケーションの活性化促進を検証します。歩行者の安全確保の実証実験では、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：カリン・ドラガン）と協業し、同社自動販売機の上部に車両速度センサを設置することで、生活の身近にある自動販売機に新たな付加価値を生み出します。また、地域情報の提供及びコミュニケーションの活性化促進の実証実験では、株式会社スイッチスマイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：長橋 大蔵）が提供するビーコンを使った位置情報プラットフォームである「pinable（ピナブル）」を活用します。

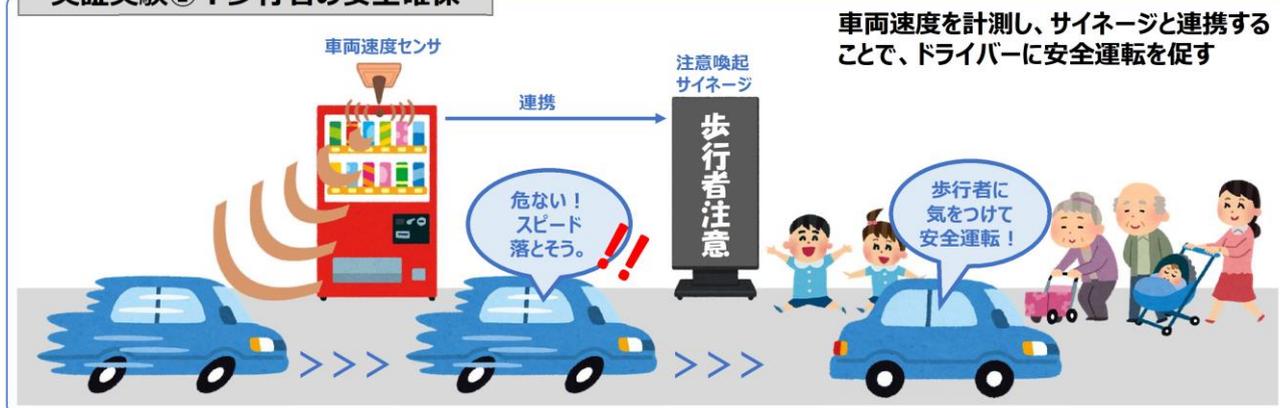
株式会社まちのわ、ニシム電子工業株式会社及び九州電力株式会社は、歩いて楽しめる街づくりの実現を通じて、安全安心なまちづくりやまちの活性化など、地域が抱える多くの社会課題について地域と一体となり課題の解決に貢献してまいります。

※ 箱崎商店連合会で導入しているスマートフォンアプリ。この度、ビーコンを通じて取得するアプリ利用者の位置情報を基にしたおすすめ情報等の配信機能を追加。

以上

《実証実験の概要》

実証実験①：歩行者の安全確保



箱崎商店街沿道に設置した車両速度センサが、設定した速度を超過した車両の通行を検知した場合、道路沿いに設置したサインに安全運転を促すメッセージを表示します。

○実証期間：2022年3月16日（水）～2022年3月31日（木）

○サイン設置場所：ムメイジュク（福岡市東区箱崎3-8-18）

実証実験②：「ハコぽっぽ」アプリを活用した商店街の活性化



キャッシュレス商品券アプリ「ハコぽっぽ」と商店街に設置したビーコンを活用し、おすすめ店の情報配信と地域の歴史と魅力のあるスポットを巡るスポットラリーを実施します。

なお、本実証では「ハコぽっぽ」アプリ利用者の中からモニターを募り、実際に現地を歩いて体験いただくこととしております。

○実証期間：2022年3月25日（金）～2022年3月26日（土）

- ・3月16日（水）からハコぽっぽアプリ内でモニターを募集
- ・モニターは10名1グループで説明・体験（約2時間）
- ・期間内で3グループの体験会を実施

○実証場所：箱崎商店街周辺